

～盛山建設にご縁のある皆様にお届けする『手作り情報誌』～

もりもりだより

料金後納

(有)盛山建設

vol.27

2016年6月23日発行

ゆうメール

住所: 〒379-1115

群馬県渋川市赤城町溝呂木465

TEL: 0279-56-5068

HP: <http://moriyama-home.co.jp/>

メール: moriken@moriyama-home.co.jp

当社のゆるキャラ

もりもりちゃん

茨城の工務店仲間の

奥様が作ってくれました♪

専務がモデルだそうです!



専務のコラム

-第27回- 梅雨

いよいよ始まりました、じとつとした梅雨。今年は雨が少なく、利根川水域でも取水制限。少し、心配な盛山航一です。

今回はそんな雨についてのお話し。自分とはとにかく雨男。

学校の行事や遊びに出掛ける時の降水確率の高いこと。昔、箱根の森美術館に行った時は、外の美術作品が霧と雨でほとんど見えず。初めて行った潮干狩りは、潮干狩りの時間だけ強風と雨。帰る頃になるとものすごい晴れてきたり。そして、結婚式は5月なのに38年ぶりの台風でした・・・。

忘れられません(笑)

ですが、仕事に関しては雨に降られたら困るなあと思う工程の時はほとんど降られたことがないんです! 仕事で晴れ男なら、良しとしよう!・・・と自分に言い聞かせています^^

梅雨の雨はあまり好きではないのですが、夏に降る雨は好きで、あの夕方に降る、何とも言えない日本の風情が大好きです。

梅雨を超えると、またあの暑さが戻ってきますね。

ご自愛下さい。

専務 盛山航一



暮らしのハッ！と情報

今回のハッ！とした情報は、ウッドワンの「カケルノ」という収納金物。下のコーナーでもご紹介しているショールームを見学して、ハッ！としたのですが、今までは「ガチャ柱」（ロイヤルAAシステムチャンネルサポートの金物）という、穴がいくつもあいた金具を設置して、高さを自由に変えられる棚として便利でしたが、このカケルノは棚のほかにハンガーパイプも付けられるように。シンプルな作りですが、これならば、自由自在に形も高さも変えられるので、とても便利です。

クローゼットだけでなく、玄関のシュークロークにハンガーパイプも自由に足したり。色々なシーンで使いやすそうだなと感じました。

棚にしたり、ハンガーパイプにしたり、組み合わせいろいろ♪



もりけんの出来事

6/7(火) ショールーム見学



先日、新宿パークタワーにてウッドワンという建材メーカーのショールームを見学してきました。きっかけは、太田の田村工業（株）さんからお誘い頂いて。専務にも、よく見てきてと任せてもらい、いざショールームへ。



都内というだけでもワクワクしますが、かあいいうオーダーペイントドアや、家族構成まで考えて展示されている部屋など、気になる場所が盛り沢山でした。打ち合わせ中のお客様に、これはどうかな、と考えながら見学出来たのが一番の収穫です。キッチンや、内装建具の雰囲気など、とても参考になりました。



お誘い頂いた田村工業（株）の奥様、せいこさんと記念撮影。仕事のこと、暮らしのこと、色々相談に乗って頂いたり、お世話になっております。ご夫婦、共に尊敬している方です。



現場だより

今回は、O様邸の新築工事でのユニットバス工事と、N様邸のリフォーム工事となります。

O様邸に、ユニットバスが入りました。

今回のユニットバスはTOTOというメーカーのお風呂となります。TOTOは手摺や安全などに特徴を持っている老舗メーカーです。今回も手摺がたくさん取り付けられていて利便性や安全性が高い仕様となっています。

取付にあたって施工業者の職人さんと打合せをしました。その職人さんは自分と年齢に近い事も有り、色々な話を聞かせて頂きました。自社では、ユニットバスの床部分と基礎との間の隙間から床下からの空気が漏れないよう、「気流止め」と言う工程があるのですが、気を付けて頂く事を伝えると職人さんもすぐに理解してくれました。でも、職人さんも「これって、他社でもした事があるのですが、なぜこの作業をするのですか？」と質問をしてくれたので、答えると「あ～そういう事だったんですね!!」と。理解して作業してもらうのと、しないのとでは大違い。現場でも、「分かっていますよね」ではなく、コミュニケーションをしっかりと交わして、こちらの想いを伝えることの大切さを感じました。

N様邸のリフォーム工事では、漆喰補修、雨樋の交換工事です。雨樋を交換してくれた都丸板金、タカさんの登場です。「写真は嫌だな～」と言っていました。が、ぱっちり撮らせて頂きました。タカさんも同じ二代目として、一緒に頑張ってくれています。

樋が少しせり上がっているタイプでなかなか見ない形なのですが、敷地の関係上足場と樋の高さが近くなってしまい、工事のしにくい高さでしたが、無事仕上げてくれました。



年齢の近かった、取付業者さんです。



ユニットバスの配管を繋いでいます



雨樋を交換しています



板金屋の「タカさん」

元気もりもりレシピ

鰻のかば焼き？ サバ缶でもどき！

嫁が美味しいと感じた
レシピをご紹介します♪

材料：(約2人分)

サバ缶中身・・・150g

大和イモ・・・80g

卵・・・1個

手巻き用板海苔・・・10枚

白だし又は

・粒だし・・・小さじ1/2

サラダ油・・・適量

鰻のタレ・・・大さじ2～3

山しょう又は粉・・・1枚

1

大和イモを磨り下し、サバ缶の水分をきり、卵と混ぜ合あせます。サバの身が残るように混ぜ、タレ小さじ1と白だし小さじ1/2も加え、中骨丸ごと入れます。

2

卵焼き用フライパンにサラダ油を敷き、四画に敷き広げ、その上に海苔を乗っけます。焦げ目の好みで中火～弱火で1分。(フライパンの形状によっても違う)

3

ひっくり返した後、包丁の背か、お箸で、中心に縦に凹みを入れます。(鰻っぽくするため)

4

両面1分ずつで焼き終あったら、火を止めて、鰻のタレを大さじ2～3回、両面に付け、出来上がり♪

*コツ*長芋は水っぽいので、大和イモが良いそうです！

T V でやっていたクックパッドのレシピです。気になって、とうとう作りました。不思議と、夏になると鰻が食べなくなるこの頃。でも、10人家族ではなかなか食べられません(笑)そこで、このサバ缶でもどき鰻を。社長は言う間もなく食べ終あっていて、母は鰻・・・というより、大和イモの味がちゃんとすると言っていました。でも、料理として美味しく食べられたの事。私は好きです♪また、作りたいと思いました。

もりもりちゃん家のひとりごと

先日、富岡市にある「一之宮貫前神社」に参拝してきました。

忌が明けて、神棚に御札を頂こうという事で、急ぎ向かったのですが、今年と来年、貫前神社は「式年遷宮祭」ーしきねんせいぐうさいーという年。感謝と伝統を伝える式年遷宮祭との事。長男が小学へ入学した年からお世話になっているので、少いですが寄付もさせて頂きました。すると、境内にある宝物館の拝観券を頂きました。6年ほど通っていますが、宝物館を意識して見た事がなくて、初めて拝観させて頂きました。徳川家光公奉納品や、前田家、武田家、上杉家中かしの奉納品など、重要文化財も多く、2階には、歴代天皇御肖像画もあり、「歴史はふるし貫前神社」という上毛カルタの言葉を、肌で感じた参拝となりました。

久しぶりのおみくじは、小吉でした。

